

平成 28 年度 土木工事標準積算基準 改正概要
(平成 28 年 10 月 1 日改正)

番号	項 目	内 容	備 考
1	全体	<ul style="list-style-type: none"> ○章立ての修正 ○語句の修正 (文言の追加・並び替え、歩掛間の統一) ○誤字の修正 <p>→わかりやすくするための表現変更</p>	
2	新規歩掛	<ul style="list-style-type: none"> ○第Ⅱ編第 1 章 土工 <ul style="list-style-type: none"> ・安定処理工 (自走式土質改良工) ・土砂運搬工 (不整地運搬車による運搬) ○第Ⅱ編第 5 章 仮設工 <ul style="list-style-type: none"> ・油圧圧入引抜工 ($180 < N_{max} \leq 600$) <p style="text-align: center;">【適用範囲の拡大】</p> ○第Ⅲ編第 2 章 河川維持工 <ul style="list-style-type: none"> ・かごマット工 (多段積型) ・ブロックマット工 ○第Ⅳ編第 2 章 道路維持工 <ul style="list-style-type: none"> ・床版補強工 (炭素繊維接着工法) 	
3	廃止歩掛	<ul style="list-style-type: none"> ○第Ⅲ編第 1 章 河川海岸工 <ul style="list-style-type: none"> ・消波根固めブロック給熱養生工 ○第Ⅲ編第 2 章 河川維持工 <ul style="list-style-type: none"> ・木工沈床工 ・改良沈床工 (鉄筋コンクリート製) ・多自然型護岸工/柳枝工、玉石階段工 ○第Ⅲ編第 3 章 砂防工 <ul style="list-style-type: none"> ・ケーブルクレーンの資材等の据付け・撤去 ・山腹工 ○第Ⅳ編第 2 章 付属施設 <ul style="list-style-type: none"> ・雪崩発生予防柵 (PC 製) 設置工 ○第Ⅳ編第 4 章 共同溝工 <ul style="list-style-type: none"> ・送風機据付・撤去、運転工 ・盛替えばり設置・撤去工 ○第Ⅶ編第 8 章 河川維持工 <ul style="list-style-type: none"> ・かごマット工 (多段式) 	<p>※<u>施工 P 適用</u> による<u>廃止歩</u> <u>掛は、除く</u></p>

番号	項目	内容	備考
4	施工パッケージ に移行した工種 (第Ⅱ編共通工)	<u>第2章 共通工</u> ○法面工 ○石積(張)工 ○場所打擁壁工 ●ジオテキスタイル工 ●発泡スチロールを用いた超軽量盛土工 ○函渠工 <u>第4章 コンクリート工</u> ○型枠工	<凡例> ●全部移行 ○一部移行
5	施工パッケージ に移行した工種 (第Ⅲ編河川)	<u>第1章 河川海岸</u> ●捨石工 <u>第2章 河川維持工</u> ●堤防天端補修工 ●堤防芝養生工 ●伐木除根工 ●ボーリンググラウト工 <u>第3章 砂防工</u> ○地すべり防止工	<凡例> ●全部移行 ○一部移行
6	施工パッケージ に移行した工種 (第Ⅳ編道路)	<u>第2章 付属施設</u> ○防護柵設置工 ●スノーポール設置・撤去工 <u>第3章 道路維持修繕工</u> ○張紙防止工 ●橋梁補強工 ○橋梁補修工 ●落橋防止装置工 ○道路清掃工 ○排水構造物清掃工 ●沓座拡幅工 ●桁連結工 ●路肩整正(人力による土はね) <u>第7章 橋梁工</u> ●鋼橋床版工	<凡例> ●全部移行 ○一部移行

番号	項目	内容	備考
7	第 I 編 総則 第 1 章 総則 ②請負工事の工事費構成	【H28.5.1 改正済】 ・工事費の基本構成について、維持工事（複数年度の国債工事）の場合、年度毎に分けて積算	
8	第 2 章 工事費の積算 ②間接工事費 （共通仮設費） （現場管理費）	・「処分費等」の取扱いについて、算出方法の記載を改正 ※算出方法の改正は無く、表現を分かりやすく改正	
9	第 2 章 工事費の積算 ②間接工事費 （共通仮設費） （現場管理費）	【H28.5.1 改正済】 ・工種区分に「橋梁保全工事」を追加 工種追加に伴い、関係工種区分の工種内容、共通仮設費率の改正、補正係数の取扱いの改正	
10	第 2 章 工事費の積算 ②間接工事費 （共通仮設費）	2-2 運搬費 ・運搬される建設機械の運搬中の賃料又は損料についても積み上げる旨を追記	
11	第 2 章 工事費の積算 ②間接工事費 （共通仮設費）	2-2 運搬費 (3)質量 20t 以上の建設機械の貨物自動車等による運搬 「表 3.2 建設機械運搬方法」の改正 ・自走式破碎機の規格改正 ・コンクリート吹付機の追加	
12	第 2 章 工事費の積算 ②間接工事費 （共通仮設費）	2-2 運搬費 (5)重建設機械分解・組立 ・適用する建設機械の改正（規格修正、機械の追加） ・使用するクレーンの改正（規格修正、機械の追加） ・分解・組立 1 台 1 回当り歩掛の改正	

番号	項目	内容	備考
13	第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (共通仮設費)	【H28.5.1 改正済】 2-5 安全費 ・交通誘導警備員の計上を共通仮設費から直接工事費(第5章仮設工)への積上げに改正	
14	第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (共通仮設費)	2-5 安全費 ・共通仮設費の率に含まれる部分について、「架空線等事故防止対策簡易ゲート」が含まれる旨追記	
15	第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (共通仮設費)	2-7 技術管理費 ・「施工前に既設構造物の配筋状況の確認に用いる特別な機器(鉄筋探査器等)に要する費用」は積上げ計上する旨追記 ・施工合理化調査等に要する費用について、間接工事費、一般管理費等の対象とする旨追記	
16	第2章 工事費の積算 ②間接工事費 (現場管理費)	(3)現場管理費率の補正 ・「冬期率」の算出方法について、繰越工事や中止を伴う工事が増えてきていることから、実態に合わせて“期間”の単位を改正 「月単位」→「日単位」	
17	第5章 建設機械運転労務等	②原動機燃料消費量 ・運転1時間当り燃料消費率の改正	
18	第8章 土木請負工事におけるイメージアップ経費の積算	・イメージアップで実施する内容の数の変更について改正 「設計変更を行わない」 →「必要に応じて実施する内容の数を変更できる」	
19	第9章 工事の一時中止に伴う増加費用等の積算	【H28.5.1 改正済】 ①工事の一時中止に伴う増加費用等の積算について ・「工事一時中止に係るガイドライン」の策定に伴う改正 ・別表-1に橋梁保全工事を追記	
20	第10章 工事日数及び日当り作業量	③作業日当り標準作業量 ・歩掛改正、施工パッケージ適用による条件区分、作業量、語句の改正	

※以下に記載している歩掛は全て一部改正されているが、主な改正内容のみを記載する。

番号	項目	内容	備考
21	第Ⅱ編 共通工 第1章 土工	<p>②土工【施工P】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3-1 掘削 (1)(注)6に“「小規模」を除き”追記 ・3-2 土砂等運搬(1)(注)5の小規模の定義を改正 ・3-7 積込(ルーズ)(1)(注)4の小規模の定義を改正 <p>③-1 床掘工【施工P】</p> <p>③-2 埋戻工【施工P】</p> <p>④人力運搬工【施工P】</p> <p>⑤人力土工(ベルトコンベア併用)【施工P】</p> <p>⑥-1 安定処理工【施工P】</p>	
22	第2章 共通工	<p>①-3 コンクリート法枠工</p> <p>①-4 法面施肥工</p> <p>①-5 現場吹付法枠工</p>	
23	第2章 共通工	<p>③-1 コンクリートブロック積(張)工【施工P】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3-1 コンクリートブロック積 (1)(注)4に目地材料は別途計上する旨追記 ・3-4 連節ブロック張 撤去の定義の追記 ・3-13 現場打基礎コンクリート <u>条件区分の改正</u> <p>③-2 裏込栗石投入工(コンクリートブロック張)</p>	
24	第2章 共通工	⑤場所打擁壁工/1 場所打擁壁工(1)【施工P】	
25	第2章 共通工	<p>⑦補強土壁工(帯鋼補強土壁, アンカー補強土壁)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料消費量の改正 	
26	第2章 共通工	<p>⑨連続地中壁工(柱列式)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料消費量の改正 	

番号	項目	内容	備考
27	第2章 共通工	<p>⑩-1 排水構造物工【施工P】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全ての作業に、“基面整正は含まない。”を追記 <p>⑩-2 排水構造物工（管（函）渠型側溝・溶接金網及び埋設鋼板型枠）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“基面整正は含まない。”を追記 <p>⑩-3 排水構造物工（場所打ち水路（本体））【施工P】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“基面整正は含まない。”を追記 <p>⑩-4 排水構造物工（場所打ち集水柵・街渠柵（本体））【施工P】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“基面整正は含まない。”を追記 ・“足掛け金具は別途計上する。”を追記（手間は含） 	
28	第2章 共通工	<p>⑪-2 粉体噴射攪拌工（DJM工法）【施工P】</p> <p>⑪-6 中層混合処理工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料消費量の改正 	
29	第2章 共通工	<p>⑬アンカー工（ロータリーパーカッション式）【施工P】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・“横移動は、3-1 削孔（アンカー）に含む”を追記 	
30	第2章 共通工	<p>⑮コンクリート削孔工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用機械名称の改正 	
31	第2章 共通工	<p>⑯-1 ガス切断工</p> <p>⑯-2 鋼材現場ガス切断工</p>	
32	第2章 共通工	<p>⑰吸出し防止材設置工【施工P】</p>	
33	第2章 共通工	<p>⑲旧橋撤去工</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機械名称の改正 ・燃料消費量の改正 	
34	第2章 共通工	<p>⑳かご工【施工P】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適用範囲の明確化 	
35	第2章 共通工	<p>㉑骨材再生工（自走式）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・燃料消費量の改正 	
36	第2章 共通工	<p>㉔-1 函渠工（1）【施工P】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適用出来る範囲の一部追記 	
37	第2章 共通工	<p>㉕殻運搬【施工P】</p>	

番号	項目	内容	備考
38	第3章 基礎工	①鋼管・既製コンクリート杭打工（パイルハンマ工） ・積算上のN値の算出方法の明確化 ・燃料消費量の改正	
39	第3章 基礎工	②鋼管・既製コンクリート杭打工（中堀工） ・適用範囲の細分化 ・各係数・歩掛の改正 ・諸雑費に含むものとして“杭先端加工費、鋼管吊金具、ずれ止め、ずれ止め用ストッパー”を追記 ・燃料消費量の改正	
40	第3章 基礎工	③鋼管ソイルセメント杭工 ・燃料消費量の改正	
41	第3章 基礎工	④場所打杭工（オルケーシング工・全回転式オルケーシング工） ・燃料消費量の改正	
42	第3章 基礎工	⑤場所打杭工（リバースサーキュレーション工） ・燃料消費量の改正	
43	第3章 基礎工	⑥場所打杭工（アースオーガ工、硬質地盤用アースオーガ工） ・燃料消費量の改正	
44	第3章 基礎工	⑦場所打杭工（大口径ボーリングマシン工） ・燃料消費量の改正	
45	第3章 基礎工	⑧場所打杭工（ダウンザホールハンマ工） ・燃料消費量の改正	
46	第3章 基礎工	⑨深礎工 ・燃料消費量の改正	
47	第3章 基礎工	⑩基礎工（鋼管矢板基礎工） ・燃料消費量の改正	
48	第3章 基礎工	⑬木杭及び矢板打工（人力、ドロップハンマ工） ・杭木仕拵工の歩掛廃止	
49	第3章 基礎工	⑭既製コンクリート杭カットオフ工	
50	第3章 基礎工	⑮泥水運搬工	

番号	項目	内容	備考
51	第4章 コンクリート工	①コンクリート工【施工P】 ・機械を選択する際の条件を改正	
52	第4章 コンクリート工	③溶接金網設置工	
53	第5章 仮設工	①仮設工 ・“当初より切断せずに撤去する場合”を追記	
54	第5章 仮設工	②-1 バイプロハンマ工 ・燃料消費量の改正 ②-2 バイプロハンマ工（軽量鋼矢板打込引抜工） ・軽量鋼矢板の種類を改正	
55	第5章 仮設工	③油圧圧入引抜工 ・適用範囲拡大 圧入（ $50 < N_{max} \leq 180$ → $50 < N_{max} \leq 600$ ） ・ラフレックレンの保有区分と排ガス基準の改正 ・日当たり継施工枚数の端数処理を改正 ・諸経費率の改正 ・燃料消費量の改正	
56	第5章 仮設工	④矢板工（アースオーガ併用圧入工） ⑤矢板工（クレーン引抜工） ・燃料消費量の改正 ⑥矢板工（H形鋼）ディゼールハンマ・フレホーリング	
57	第5章 仮設工	⑦-1 鋼矢板打込み施工法選定表（参考） ・歩掛の一部改正に伴い選定表の改正	
58	第5章 仮設工	⑧仮設材設置撤去工	
59	第5章 仮設工	⑨-1 足場工 ⑨-2 支保工	
60	第5章 仮設工	⑩縮切排水工 ・燃料消費量の改正	
61	第5章 仮設工	⑫-2 大型土のう工 ・燃料消費量の改正	
62	第5章 仮設工	⑬仮橋・仮栈橋工 ・諸経費対象額の明確化 ・燃料消費量の改正	

番号	項目	内容	備考
63	第5章 仮設工	⑭汚濁防止フェンス工 ・適用範囲の見直し ・複合単価から標準歩掛化	
64	第5章 仮設工	⑮-1 仮囲い設置撤去工 ・仮囲い仮設材損料の改正 ⑮-2 雪寒仮囲い工	
65	第5章 仮設工	⑯-1 切土（発破）防護柵工 ・資材名称の改正 ・編成人員から“溶接工”を削除 ・日当り施工量の改正 ・諸雑費率の改正 ・燃料消費量の改正	
66	第5章 仮設工	⑰濁水処理工（一般土木工事）	
67	第5章 仮設工	⑱敷鉄板設置・撤去工	
68	第5章 仮設工	⑲防塵処理工	
69	第5章 仮設工	⑳仮設電力設備工 ・資材の単位の改正	
70	第5章 仮設工	㉑グラフによる標準的な仮設電力設備の積算 ・グラフの改正	
71	第5章 仮設工	㉒法面工（仮設用モルタル吹付工） ・燃料消費量の改正	
72	第5章 仮設工	【H28.5.1 改正済】 ㉓交通誘導警備員 ・共通仮設費（安全費）から直接工事費へ移動 ・作業日数をレベル3毎に合計し、1日未満切上げ1日単位とする。	

番号	項目	内容	備考
73	第Ⅲ編 河川 第1章 河川海岸	①-1 消波根固めブロック工【施工P】 ①-2 消波根固めブロック工(ブロック撤去工)(0.25t以上35.5t以下)【施工P】 ・条件の記載順序の変更 (「作業区分」と「ブロック質量」)	
74	第1章 河川海岸	③消波工 ・表の構成を修正(記載内容は変更なし)	
75	第1章 河川海岸	④-1 浚渫工(ポンプ式浚渫船) ・燃料消費量の改正 ④-2 浚渫工(バックホウ浚渫船) ・燃料消費量の改正	
76	第1章 河川海岸	⑤軟弱地盤上における柔構造樋門・樋管工	
77	第2章 河川維持工	①堤防除草工	
78	第2章 河川維持工	⑤塵芥処理工【施工P】 ・3-1 散在塵芥収集(1)(注)1に“運搬のみ”の場合を追記 ・3-2,3-3 堆積塵芥収集(1)(注)1に“運搬のみ”の場合を追記	
79	第2章 河川維持工	⑦-1 粗朶沈床工	
80	第2章 河川維持工	⑧機械土工(河床等掘削)【施工P】	
81	第2章 河川維持工	⑨-1 巨石積(張)工【施工P】 ⑨-2 木杭打工 ・燃料消費量の改正 ⑨-3 巨石据付工	
82	第2章 河川維持工	⑩護岸基礎ブロック工【施工P】 ・2-1 中詰材(コンクリート)有りの場合、“目地材設置の有無に関わらず適用出来る”旨追記	
83	第2章 河川維持工	⑪-1 かごマット工(スロープ型)【施工P】 ・名称の変更(“スロープ型”を追記)	
84	第2章 河川維持工	⑬野芝種子吹付工【施工P】	

番号	項目	内容	備考
85	第2章 河川維持工	⑭袋詰玉石工【施工P】 ・適用出来ない範囲を明確化	
86	第2章 河川維持工	⑯グラウトホール工	
87	第2章 河川維持工	⑰連節ブロックの水中吊落し工	
88	第2章 河川維持工	⑱光ケーブル配管工【施工P】	
89	第3章 砂防工	①-1 土工【施工P】 3-2 土砂運搬(砂防) 適用出来る範囲について、 “舗装道路の走行距離が全体走行距離の半分に満たない場合”を追記 ①-2 土工 (バックホウ床掘山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³))	
90	第3章 砂防工	②-1 コンクリート工 ②-2 コンクリート工(ケーブルクレーンで施工する場合) ②-3 コンクリート工 (横取りを行う場合) ・“ベルトコンベヤによる横取り “の歩掛廃止 ②-4 砂防コンクリート生産 (ミキサーによる混合) 工 ②-5 砂防コンクリート生産, 運搬 (投入) 工 ・“砂防コンクリート混合物生産 “の歩掛廃止 ②-6 残存型砕工	
91	第3章 砂防工	③-1 仮設備工 ・据付・解体歩掛表の統合 ③-2 仮設備工 (砂防コンクリート生産設備) ・“給水設備 (水槽) 設置・撤去 “歩掛以外廃止 ③-3 仮設備工 (軌条及び機械設備) ③-4 仮設備工 (ケーブルクレーン付属設備)	
92	第3章 砂防工	④養生工 (練炭)	

番号	項目	内容	備考
93	第3章 砂防工	⑤石材等採取工（割石、雑割石、野面採取） ・骨材（砂、切込砂利、洗砂利）採取の <u>歩掛廃止</u>	
94	第3章 砂防工	⑥-1 ケーブルクレーンによる資材等の運搬 ・“ケーブルクレーン運搬工(ヒューム管等)”の <u>歩掛廃止</u>	
95	第3章 砂防工	⑦水替とい工 ・“移設”の <u>歩掛廃止</u>	
96	第3章 砂防工	⑧銘板工	
97	第3章 砂防工	⑨堤冠部保護工（隅石張）	
98	第3章 砂防工	⑩-1 砂防土砂仮締切・砂防土砂土のう仮締切 ・燃料消費量の改正 ⑩-2 砂防コンクリート締切	
99	第3章 砂防工	⑪鋼製砂防工 ・鋼製砂防材料費の管理費区分考え方を追記 （一般管理費のみ対象とする）	
100	第3章 砂防工	⑬砂防ソイルセメント工 ・燃料消費量の改正	
101	第4章 地すべり防止工	①-1 集水井工（ライナープレート土留工法） ・燃料消費量の改正 ①-2 集水井工（プレキャスト土留工法） ・日当り施工量の“掘削深”の考え方を追記 ・燃料消費量の改正 ①-4 地すべり防止工（山腹水路工） ・燃料消費量の改正 ①-5 地すべり防止工（かご工） ・燃料消費量の改正 ①-6 集排水ボーリング孔洗浄工	

番号	項目	内容	備考
102	第IV編 道路 第1章 舗装工	①路盤工【施工P】	
103	第1章 舗装工	②-1 アスファルト舗装工【施工P】 ②-2 半たわみ性（コンポジット）舗装工 ・燃料消費量の改正	
104	第1章 舗装工	③-1 排水性アスファルト舗装工【施工P】 ③-2 透水性樹脂コンクリート工 ③-3 透水性アスファルト舗装工【施工P】	
105	第1章 舗装工	④ゲースアスファルト舗装工 ・燃料消費量の改正	
106	第1章 舗装工	⑤-1 コンクリート舗装工 ・縦・横目地の材料費について 「率計上」→「別途積上計上」 ⑤-2 R C C P工 ・燃料消費量の改正 ⑤-3 連続鉄筋コンクリート舗装工 ・燃料消費量の改正	
107	第1章 舗装工	踏掛版【施工P】	
108	第2章 附属施設	①-1 ガードケーブル設置工 ・適用範囲に「耐雪型」を追加 ・歩掛の全面改正 ①-2 落石防止網（繊維網）設置工 ①-3 立入り防止柵工【施工P】 ①-8 防護柵設置工 （円形空洞型柵工、立入防止柵工、柵板設置工）	
109	第2章 附属施設	②-1 しゃ音壁設置工 ②-2 基礎杭打工（しゃ音壁）	
110	第2章 附属施設	③-1 路側工（据付け）【施工P】 ・「養生の種類に関わらず適用できる」旨追記 ・条件区分の改正	
111	第2章 附属施設	⑥橋梁附属施設設置工（高欄）【施工P】	

番号	項目	内容	備考
112	第2章 附属施設	⑦トンネル内装板設置工	
113	第2章 附属施設	⑧道路附属物設置工【施工P】	
114	第2章 附属施設	⑩道路植栽工（客土工）（上層30cm）	
115	第3章 道路維持修繕工	①-1 路面切削工【施工P】 ①-2 切削オーバーレイ工 ・燃料消費量の改正	
116	第3章 道路維持修繕工	②舗装版破碎工【施工P】	
117	第3章 道路維持修繕工	③舗装版切断工【施工P】	
118	第3章 道路維持修繕工	④道路打換え工 ・路床面の整正作業について、（注）の追記 ・燃料消費量の改正	
119	第3章 道路維持修繕工	⑤路上路盤再生工 ・燃料消費量の改正	
120	第3章 道路維持修繕工	⑥アスファルト注入工	
121	第3章 道路維持修繕工	⑦舗装版クラック補修工 ・適用範囲の拡大 「Co 舗装版のクラック補修・クラック防止シート張」に加え、 「As 舗装版のクラック防止シート張」を追加	
122	第3章 道路維持修繕工	⑧道路附属構造物塗替工【施工P】	
123	第3章 道路維持修繕工	⑨-2 貼紙防止シート工 ・“貼紙防止シート撤去”の歩掛廃止	
124	第3章 道路維持修繕工	⑩床版補強工 ・“炭素繊維接着工法”の歩掛追加	

番号	項目	内容	備考
125	第3章 道路維持修繕工	⑪-1 橋梁地覆補修工 ・燃料消費量の改正 ⑪-5 橋梁補修工(ひび割れ補修工(低圧注入工法)) ⑪-7 橋梁補修工(表面被覆工(塗装工法))	
126	第3章 道路維持修繕工	⑭道路除草工 ・歩掛について、「集草箇所から運搬車両までの刈草の小運搬を含む」を追記	
127	第3章 道路維持修繕工	⑮-1 路面清掃工(機械清掃) ・路面清掃車の運転労務の見直し ⑮-2 路面清掃工(都市型ブラシ式) ・路面清掃車の運転労務の見直し ⑮-4 ガードレール清掃工 ・ガードレール清掃車の運転労務の見直し ⑮-5 ガードレール清掃工(自動追従形) ・燃料消費量を追記 ⑮-7 ガードパイプ清掃工 ⑮-8 橋梁付属物清掃工	
128	第3章 道路維持修繕工	⑯-1 管渠清掃工及び側溝清掃(組合せ作業) ・集水桝清掃の歩掛追加 ・管渠清掃、側溝清掃の歩掛改正 ⑯-2 側溝清掃(単独作業) ・側溝清掃車の運転労務の見直し ⑯-4 集水桝清掃工(単独作業) ・側溝清掃車の運転労務の見直し	
129	第3章 道路維持修繕工	⑰トンネル清掃工 ・トンネル清掃車の運転労務の見直し	
130	第3章 道路維持修繕工	⑱トンネル照明器具清掃工 ・トンネル清掃車「官貸与」を削除	
131	第3章 道路維持修繕工	⑲トンネル漏水対策工 ・燃料消費量の改正	
132	第3章 道路維持修繕工	㉒欠損部補修工 ・燃料消費量の改正	
133	第3章 道路維持修繕工	㉔コンクリート接着工	

番号	項目	内容	備考
134	第3章 道路維持修繕工	㉔アスファルト舗装版削孔工 ・機械名称の改正	
135	第3章 道路維持修繕工	㉕仮覆工板設置・撤去工	
136	第3章 道路維持修繕工	㉖道路付属物のコンクリート面塗装工	
137	第3章 道路維持修繕工	㉗横断歩道橋補修工 ・ノンスリップ表面処理、ノンスリッププライマー塗装の歩掛廃止	
138	第4章 共同溝工	①-1 共同溝工（1） ・諸雑費率を、足場種類によらず統合 ①-2 共同溝工（2） ・燃料消費量の改正	
139	第4章 共同溝工	②電線共同溝工（C・C・BOX）【施工P】	
140	第4章 共同溝工	③情報ボックス工 ・燃料消費量の改正	
141	第4章 共同溝工	④観測井戸設置工	
142	第5章 トンネル工	①-1 トンネル工（NATM）[発破工法] ・加背割におけるSLの位置について、“経済性・施工性を充分検討のうえ決める”旨追記 ・必要工期に、“土曜・日曜日、祝祭日、夏・冬休み”を追記 ・覆工コンクリートロス率の追記 ・燃料消費量の改正 ①-2 トンネル工（NATM）[機械掘削工法] ・燃料消費量の改正 ①-3 トンネル濁水処理工 ・燃料消費量の改正 ①-4 トンネル工（NATM）坑口工(DⅢパターン) ・燃料消費量の改正 ①-5 トンネル工（NATM）非常駐車帯工 ・燃料消費量の改正 ①-6 トンネル工（NATM）仮設備工（防音扉工）	

番号	項目	内容	備考
143	第5章 トンネル工	②小断面トンネル工 (NATM) ・歩掛に含まれる作業の追記 ・燃料消費量の改正	
144	第5章 トンネル工	③トンネル裏込め注入工 ・燃料消費量の改正	
145	第6章 道路除雪工	①道路除雪工 ・燃料消費量の改正	
146	第7章 橋梁工	①鋼橋製作工 ・直接工事費の内訳について追記 ・製作費（角型鋼橋脚）の改正	
147	第7章 橋梁工	②橋梁塗装工（工場塗装及び塗装前処理）	
148	第7章 橋梁工	③鋼橋架設工 ・適用外の橋梁として“細幅箱桁”を追記 ・仮締めボルトの損料額の改正 ・仮設工具の損料額の改正 ・鋼床版現場溶接工の使用機械器具損料額、消耗材料費の改正 ・鋼床版 U リブ現場溶接工の使用機械器具損料額の改正	
149	第7章 橋梁工	④-1 プレビーム桁製作工（現場） ・主桁製作用雑器具、足場、仮締めボルトの損料額の改正 ・機械運転単価表の追記 ④-2 プレビーム桁架設工	
150	第7章 橋梁工	⑦ポストテンション桁製作工 ・緊張ジャッキ・ポンプ、門型クレーン電動ホイストの損料額の改正	
151	第7章 橋梁工	⑧プレキャストセグメント主桁組立工	

番号	項目	内容	備考
152	第7章 橋梁工	⑨PC橋架設工 ・全面的な歩掛、諸雑費率の改正 ・適用範囲に、“PCコンボ桁のPC板工、床版工”を追記 ・架設時のクレーン規格の改正 ・重量台車による桁小運搬時の電力に関する経費を諸雑費化 ・特殊トレーラによる桁小運搬の歩掛廃止 ・ポストテンション桁(シングルストラットシステム)に「950kN(100t)型(1S28.6)」の規格を追記 ・足場 “損料” 係数 → “賃料” 係数	
153	第7章 橋梁工	⑩PC橋片持架設工 ・支保工の損料額、賃料額、修理費及び損耗費の改正 ・架設工に使用する機械の損料額の改正	
154	第7章 橋梁工	⑪ポストテンション場所打ホロースラブ橋工	
155	第7章 橋梁工	⑫ポストテンション場所打箱桁橋工	
156	第7章 橋梁工	⑬RC場所打ホロースラブ橋工	
157	第7章 橋梁工	⑭架設支保工 ・くさび結合支保工の賃料額の改正 ・支柱支保工の損料額、修理費及び損耗費の改正	
158	第7章 橋梁工	⑮伸縮装置工(鋼製) ・適用範囲に、“既製品ジョイント”を追記 (取替工の場合のみ適用可能)	
159	第7章 橋梁工	⑯橋梁排水管設置工【施工P】	
160	第7章 橋梁工	⑰歩道橋(側道橋)架設工 ・橋面舗装(アスファルトブロック)の歩掛廃止 ・燃料消費量の改正	
161	第7章 橋梁工	⑱鋼製橋脚設置工	
162	第7章 橋梁工	⑲-1 橋台・橋脚工(1) ⑲-2 橋台・橋脚工(2)	

番号	項目	内容	備考
163	第V編公園 第1章 公園植栽工	①公園植栽工 ・掘取歩掛に注記を追記 ・幹巻き歩掛の注記を改正 ・燃料消費量の改正	
164	第1章 公園植栽工	②公園除草工	
165	第1章 公園植栽工	③公園工 ・人造石研ぎ出し工、人造石洗い出し工、透水コンクリート管布設の歩掛廃止	
166	第VI編市場単価 第1章 市場単価	①-1 鉄筋工（太径鉄筋含む） ・鉄筋かごで無溶接工法にて加工・組立を行う場合も適用可能 ・場所打杭用かご筋の計上区分を明確化 ・場所打杭用かご筋においてフレアー溶接を行う場合、別途計上するよう明確化 ・エポキシ塗装鉄筋の場合も適用できる旨追記	
167	第1章 市場単価	②区画線工	
168	第1章 市場単価	③高視認性区画線工	
169	第1章 市場単価	⑤-1 防護柵設置工（ガードレール） ・小規模工事の場合の加算率追加 ・材料費を含まない設置手間を求める場合（曲線部）の注記を追記 ⑤-2 防護柵設置工（ガードパイプ） ・小規模工事の場合の加算率追加 ・材料費を含まない設置手間を求める場合（曲線部）の注記を追記 ⑤-3 防護柵設置工（横断・転落防止柵） ・適用出来ない範囲に「階段部、法面に設置する場合」（勾配が2割(1:2.0)未満）を追記	
170	第1章 市場単価	⑥-1 法面工	

番号	項目	内容	
171	第1章 市場単価	⑧橋梁塗装工 ・新橋塗装：ふっ素樹脂塗料（中・上塗り）、 塗替塗装：弱溶剤形ふっ素樹脂塗料（中・上塗り）に“赤系”の単価を追加 ・新橋塗装の“箱桁構造の密閉部”の補正係数を削除 ・“高力ボルト連結部の塗装仕様に関して、防せい処理ボルトの使用の有無に関わらず適用できる。”と追記	
172	第1章 市場単価	⑨-1 橋梁用伸縮継手装置設置工 ・伸縮継手装置一覧表の規格の改正	
173	第1章 市場単価	⑩薄層カラー舗装工 ・既設アスファルト舗装面の施工について、 切削オーバーレイや打ち換え等の施工直後の 場合、補正を行わない旨追記	
174	第1章 市場単価	⑪道路標識工 ・適用出来ない範囲に、“嵌合（かんごう）構造 で固定する標識板の場合”を追記 ・標識板を移設する場合の単価を設定 ・標識板新設・移設の施工規模加算率、補正係 数を追記 ・標識板（案内）の夜間作業補正係数を改正 ・標識板を撤去後移設する場合は、撤去費と設置 （移設）をそれぞれ計上する旨追記	
175	第1章 市場単価	⑫道路付属物設置工 ・視線誘導標、境界杭、境界鉾について、加算率、 補正率の改正 ・各区分毎の撤去の加算率、補正係数表を追加	
176	第1章 市場単価	⑬軟弱地盤処理工	
177	第1章 市場単価	⑭コンクリートブロック積工	
178	第1章 市場単価	⑮鉄筋挿入工（ロックボルト工）	

番号	項目	内容	備考
179	第Ⅶ編参考資料 第1章 工事費の積算	①間接工事費 ・PC橋の橋梁種別を追記 ・PC橋・鋼橋の架設器材の所在地を改正 また、架設工法により使用する器材が異なることから、事前に器材の有無を確認する旨追記 ・自動車専用道路における運搬費の計上について考え方を補足する内容を追記 ②産業廃棄物処分に係る留意事項 ③随意契約方式により工事を発注する場合の調整について	
180	第2章 土工	①機械土工（土砂，岩石工） ③土（岩）の敷均し ・施工P適用に伴い改正	
181	第3章 共通工	①芝付工 ②コンクリートブロック積工 ・胴込コンクリートの設計量について追記 ④建設汚泥（泥土）改良工	
182	第5章 コンクリート工	①コンクリート工 ・施工P適用に伴い改正	
183	第6章 仮設工	①仮設工 ④広幅鋼矢板の引抜き	
184	第8章 河川維持工	④かごマット工（多段式） ・かごマット工（多段積型）新設による <u>歩掛廃止</u> (No.2 参照)	
185	第9章 舗装工	①路盤工 ③コンクリート舗装工	
186	第11章 道路維持修繕工	③わだち掘れ補修工	
187	第13章 橋梁上部工	④橋梁排水管設置工	
188	第15章 保管基準	⑤技術管理課保管基準 ・土木工事標準積算基準書（国土交通省）の「機械編」「電気通信編」については、県土木部版を適用するため、保管基準から削除	